



校舎長 × 合格者 ～合格対談～

福井大学 医学部医学科

濱本 実優さん

現役
合格

福井大学 医学部医学科に見事現役合格を果たした濱本さんは、高校1年の秋に河合塾マナビスに入会。河合塾マナビスでの受験生活を、横江校舎長と振り返ってもらいました。

横江校舎長「福井大医学部医学科現役合格、本当におめでとう!」

濱本さん「ありがとうございます!本当に最高です!!」

横江校舎長「思い起こせば、高1の夏前かな?マナビスに来てくれましたね。」

濱本さん「はい。あの時は数学がボロボロで…。」

横江校舎長「確かにだいたい厳しい状況でしたね。しかも陸上部で忙しくて。」

濱本さん「そうなんです。毎日の予習復習と部活に追われていっぱいいっぱい。他の教科の勉強法もたくさん不安があって。」

横江校舎長「真っ黒に日焼けして重そうな荷物を抱えて来てくれていたね。」

濱本さん「体力だけは自信がありました(笑)。でも学校と塾をすぐに両立させる自信が無くて、正直入会するか悩みました。」



横江校舎長「そうでしたね。で、定期テストが終わったところにマナビスをはじめたい、と。」

濱本さん「そうなんです。ちょうど体験で受講した数学がとってもわかりやすくて、テストで自分でも驚くほどの結果が出て。これはマナビスでガンバルしかない!って思いました。」

横江校舎長「そこからは毎日マナビスな日々。」

濱本さん「はい。ワタシたぶん年間で10日も休んでないんじゃないですか!? (笑)」

横江校舎長「確かに (笑)。アドバイザーとも『あれ!?今日濱本さんいないぞ?何かあったかな?』って話題になるくらい(笑)。予定もきちんと守り抜いてくれましたね。」

濱本さん「はい!自分に負けたくなくて。あとは医学部に絶対に現役で行きたかったから。」



横江校舎長「目標に向けた強い気持ちがありましたね。ではマナビスでの学習について教えてください。」

濱本さん「横江先生が立ててくれた計画に沿って、高3の4月にはほとんどの受講を終わらせました。そこからは先生と相談しながら徹底的に基礎を復習しました。」

横江校舎長「予定を前倒しにする勢いでしたね。休校期間も、インプットが終わっていたからこそ丁寧な復習に取り組むことができました。」

濱本さん「はい。やっぱり高3の春に受講の2周目ができたことがその後につながりました。」

横江校舎長「特に学習に役立ったのはどんな講座ですか?」

濱本さん「数学のレベル2です。何度も何度も繰り返して基礎を固めました。あとは高3の夏ごろからはじめた『医進講座』ですね。とても難しかったけど、解説授業を受けるとスッキリする。めちゃくちゃ復習に時間はかかりましたが…。」



横江校舎長「良問ぞろいですね。他にはどうですか?」

濱本さん「共通テスト完全攻略講座です。やっぱり医学部に受かるには避けて通れないだけに、ぜったいボーダーを越えたい!と思って、何度も解きなおしました。模試の復習もがんばりました!」

横江校舎長「なるほど。濱本さんとは模試が終わるたびに成績表を見ながらじっくり面談したことが強く印象に残っています。では最後に、医学部を目指す後輩たちにメッセージをお願いします。」

濱本さん「医学部は厳しい入試ですが、大切なのは基礎基本です。マナビスの計画に沿って焦らずに地道な学習に前向きに取り組んでください。来年みなさんが後輩として入学してくれるのを待ってます!」

濱本さん、現役合格おめでとうございます。今後の更なる活躍を期待しています。